

夏休みの効果的学習法



★授業のスピードアップ!★
 次の日の学習分野の理解が大切
 中学校では、「新学習指導要領」が平成24年度から完全実地され、教科書や授業内容も大きく様変わりしました。各学年の授業時間が左記のように増え、学習で抑える分野が多くなっているのが特徴です。週当たりで1時間増えていることとなります。例えば、明日の理科の実験は何をするのか、授業の予習しておかないとついていけなくなっています。

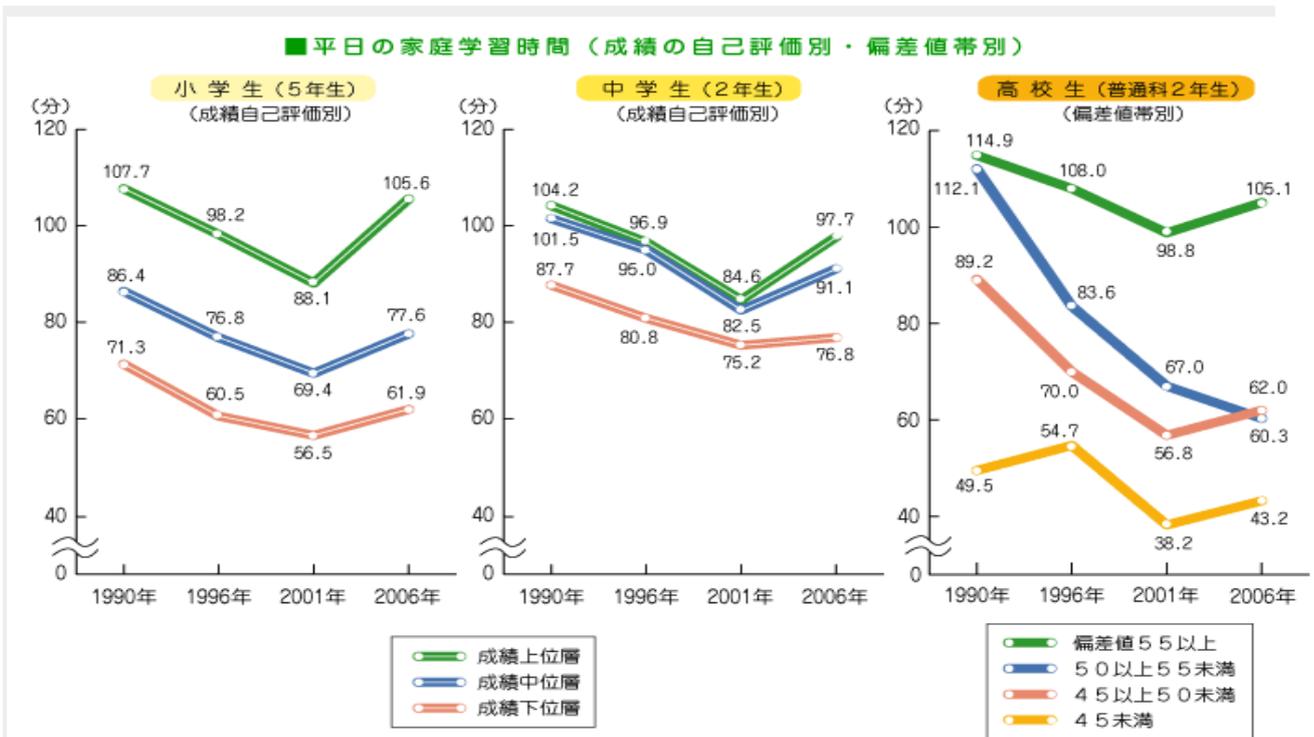
◆新学習指導要領の基本的な考え方

ニュースなどでは、「ゆとり」型の教科書から「詰め込み」

型に教科書に戻ったようにも報道されていますが、実際のところどうなのでしょう？ 文部科学省のホームページでは、改訂の基本的な考え方として、「ゆとり」か「詰め込み」かではなく、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成との両方が必要。と記されており、学習する項目や重要語句が増えていながらも、以前の教科書同様、調べ学習やプレゼンテーション能力、英会話の力などの表現力を重視する形となっています。

今までの学校の授業で両方をするのは難しく、**その結果として、学習時間が大幅に増加されたということにつながっているようです。**

下記の調査のように学校での学習量の少なさを家庭で補うように、家庭学習の時間が確保されていましたが、**今後は学校にいる時間が長くなるため、長期休み以外に家庭学習を増やすことは難しくなります。そのため夏休みや土・日などを効果的に使った学習がより必要となります。**



●夏休みは今後の学校生活を過ごしやすくするための準備期間だ！！

1学期の始めは授業が分かっていたのに、急に授業のスピードが上がってわからなくなったりしていませんか？夏休みは一年の中で、じっくり勉強できる唯一の期間です。受験生にとっては、今までの学習を一通り見直す大切な時期になります。**今までに遅れを取り戻すという気持ちでなく、2学期以降の貯金を夏休みにつくくらいの気持ちで取り組みましょう。**

●学習計画決定のポイント

～効率的な勉強計画は、次のように立てましょう～

(1) 学校の宿題は、**内申点に影響するので、最初の10日で終わらせる。**

(夏休みは7月中が勝負です。意外と手ごわい宿題があることが多いため10日で終わらせるつもりで臨んでも2週間くらいかかるかも。)

(2) **1学期の単元テスト・期末テスト・実力テストの結果を反省しすぐに計画を立てる。**算数・数学はテストで間違えた問題の類題を教科書やワークから探し出し目印をつけながら解きなおきましょう。そこで、計算ミスをした問題は、単純なミスではなく解き方に問題があるはずで**す。まずは、テストの間違いから、自分自身の苦手さを知ることが大切です。**

(3) **40日を1週間単位に区切り、6週間と考える。**旅行などで勉強ができないと考えられる日に関しては学習計画からあらかじめ外しておく。

(4) 英語・数学は短時間でも、毎日学習すること。積み重ね、繰り返しの学習が大切です。**受験勉強は1、2年の復習が基本です。公立高校の入試問題は、6～7割が1・2年の内容から出題されます。**基礎力がつけば、応用問題にも対応が利き、今後の学習もはかどります。

(5)教科毎の勉強も、1週間単位で目標を決める。夏休みは、志望校合格のための実力を養成する大切な期間です。2学期以降に習うものにどのような分野があるのか教科書を読んでおくことで、受験までに時間を無駄にしないように、自分にあった計画を立て、それを実行しよう。

●高校入試夏休み・教科別学習ポイント

【英語】教科書の各単元で構文例が、太字で強調されています。

その部分は確実に覚えておきましょう。ただし、教科書を眺めているだけでは構文・単語は覚えることはできません。**教科書を見て1回言って、日本語訳を言う。教科書を閉じて、英語と日本語を言う。毎日1時間すれば、1年生～3年生の教科書を10回転はできるはず、夏休み中にすべて読めるようになるでしょう。**入試本番にむけて長文読解の練習も、夏ごろから始めましょう。また、近年、入試における**リスニングは配点が大きくなっています。**CDを使って勉強しましょう。

【数学】数学はひとつの単元でつまずくと、それ以降の単元が理解できなくなることがあります。それだけに、夏休み中に1、2年の復習だけは確実に終わらせましょう。まず、勉強を始める前に、自分の大体の学力をつかみ、自分のレベルに合った教材を選びましょう。**たくさんの教材にあたることもよくありません。まずは1冊を何回も解くことが大切です。**まず、**基本を確実にマスターしてから応用問題に進むこと。**

【国語】国語の入試問題を解く上で、なんと言っても大切なのは「**読解力**」ですが、夏休みの間になるべく多くの問題にチャレンジしましょう。**読解問題を解くには、文章の要点をおさえること、登場人物の動きを把握することがポイント**になります。**確実に点を取れる、漢字の読み書きは完璧にマスターしておきたいものです。**

